



当社の「藤沢第一建物」

- 本社所在地：東京都大田区
- 事業概要：主に精密重量機器を取り扱う総合物流業
- 常時使用する従業員：94名（2024年7月期）
- 現在の売上高：16.7億円（2024年7月期）
- 法人番号：4010801004236
- Web：https://www.sun-express.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
田中 洋生

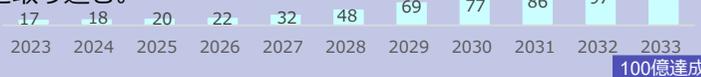
精密機器の物流における未来基盤を創る、 品質・納期・信頼で顧客の要望へ応える体制へ

ITが日常に欠かせない現代、半導体分野は産業の中核から国家戦略の要へと進化しています。当社はその流れを物流の現場から支え、次代を築く産業インフラの一端を担ってきました。長年培ってきたノウハウを武器に、私たちは今後も「品質・納期・信頼」にこだわった体制でお客様のニーズに応え続けます。更なる成長が期待される精密機器分野の未来を見据え、社員が誇りを持って働ける環境を整えながら、企業として売上高100億円の達成を次なる目標に掲げ、着実に前進していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年に売上高100億円を達成するため、2027年竣工の「精密重量機器専用建物」を本格稼働。既存拠点に加え九州などへ展開を広げ、半導体製造装置関連など精密機器分野の需要を取り込む。



課題

- 半導体需要の拡大に対し、精密機器に対応できる物流体制が全国的に不足している
- 輸送・保管・梱包が分断されており、作業効率や納期対応力に課題がある
- 当事業に最適な立地の選定と資金調達が必要
- 施設運営ノウハウを持った社員の育成が急務

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 精密重量機器に対応した高機能倉庫（クリーン・空調・帯電防止等）を当社ノウハウで横展開し、物流体制を整備
- 倉庫内で一貫対応可能なオペレーション体制を構築し、再搬送・手待ち・人員配置の非効率を解消
- 物流に特化した不動産会社との連携と、先行投資の実績を基に、外部資金調達を含めた事業スキームを確立
- OJTでの教育体制を整備し、精密重量機器のノウハウを継承。今後は作業手順の動画化やLMSを活用し新拠点展開に備える

実施体制

- 新倉庫の運営体制は、藤沢事業所を中核とした本社主導の体制で進行。建物維持管理は専門業者と提携し、施設品質の維持と業務効率化を図る
- 倉庫内での運営スタッフおよび作業者は、地元人材を中心とした採用計画により確保。必要に応じて派遣・業務委託も活用し、稼働初期からの安定運営を実現する
- 施設運営責任者は、経験豊富な管理職の元、OJTおよび既存ノウハウの継承により、即戦力として稼働できる体制を整備する

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億を目指す成長戦略

目標達成までの成長ロードマップ

- **拠点展開** 2027年以降、精密重量機器専用建物を全国に計画的に追加建設。
- **M&A活用** 即戦力拠点の獲得に向け、倉庫・用地の買収や営業権取得を検討。
- **人材育成** 藤沢事業所を起点に、全拠点で共通の運営品質を担保できる責任者を育成・配置。
- **既存拠点の高度化** 用途変更やWMS（倉庫管理システム）導入により、既存倉庫も高機能施設として再活用。

